

学校教育目標

「げんきで なかよく がんばる子」の育成
～ 認め合い、助け合い、磨き合い ～

めざす児童像

- ◎ 学習習慣を身につけ、進んで学び、よく考える子供
- ◎ 仲良く助け合い、よく働き、感動できる子供
- ◎ 規則正しい生活習慣を身につけ、健康で、たくましい子供

児童の実態

- ・あいさつができる
- ・まじめに取り組める
- ・外で遊ぶ子が多い

保護者・地域の願い

- ・楽しく学校に通ってほしい
- ・学力を身に付けてほしい
- ・地域に関心をもってほしい

海南省学校教育基本方針

- 1 確かな学力を育成する
- 2 豊かな心や感性を育む
- 3 健康でたくましい心と体を育てる
- 4 社会の一員としての自覚を育てる
- 5 教育における重要課題の解決に取り組む
- 6 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

現職教育 研究主題

指導心得の共通理解

かかわり合いをとおして、ともに高め合い、生きる力を身に付ける子供の育成
～対話をとおして深い学びに向かう子供～

北小スタンダードの
実践・検証

重点目標

げんきで

《健康で、たくましい体の育成》

- 規則正しい生活習慣の確立
- 健康安全への積極的取組み
- 体力の向上

具体的な取組

- 体育の授業の工夫改善
- 運動会、マラソン記録会の取組の工夫
- すこやかタイム、県チャレンジランキングへの参加
- 生活実態把握と指導の充実
- 食に関する指導の充実
- 保健指導、防災学習、避難訓練等、健康・安全に係る取組

指標

- 体力向上に向けた授業を行った教員が100%
- 新体カテストの学校平均得点が、県平均を上回る。
- 朝ご飯を食べてくる児童が100%
- 感染症予防対策が100%

なかよく

《豊かな心の育成》

- 仲間づくりの深化と拡大
- 特別支援教育の充実
- 自尊感情の育成

- あいさつの励行
- 道徳科の指導充実と活動による道徳的実践の場の確保
- 人権教育の充実
- いじめ未然防止・早期対応と職員研修の実施
- 異学年“学び合い”縦割り活動等でのつながりを重視
- 自己有用感を育む指導

- 学校が楽しいと感じる児童が95%以上
- 自分のことを大切に思っている児童が95%以上
- いじめアンケートに係る面談機会の確保100%
- いじめの解消率が100%

がんばる

《確かな学力の育成》

- 基礎学力の向上
- 主体的に学ぶ児童の育成
- 読書活動の推進

- 学力定着に向けた効果的な指導法の実践
- 対話的授業の積極的推進
- 個に応じた指導法の工夫
- 定期的な復習テストの内容見直し及び分析
- 家庭学習の手引き等の活用による学習の充実
- ICT・読書指導の充実

- 全国学力調査、県学習到達度調査で、平均正答率が海南省の平均を上回る
- 進んで学習する児童が90%以上
- 授業の工夫改善を行った教員が100%

地域のおさをいかした、地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）づくり
（家庭・地域との連携）

- 保護者と担任等との連携
 - 学校教育についての情報発信
 - 登下校の見守り活動や「あいさつふれあい運動」の実施
 - 地域人材を招いた授業支援や学校行事の実施
 - 地域の学習資源等（公民館活動、ビオトープ孟子、田・畑・川、福祉施設等）を活用した体験活動の実施
 - 三野上小中学校、子ども園等との連携
- ＜指標＞学校の様子がよく伝わったと感じる保護者が90%以上